

# 上水道

## 限りある水を大切に

●何がいちばん大切！

私たちの住んでいる地球には大切なもの、貴重なものがたくさんあります。水、空気、日光はもちろんです。食べ物、着るもの、住居も重要なものがあります。石油、電気のようなエネルギーなどもその一つです。いずれも私たちの暮らしの中で役に立っているのです。

しかし、私たち人類をはじめ地球上に住むすべての生物が生き延びるために不可欠なものでない限り、最も大切なものといえ、水や空気や日光が考えられず、空気や日光については、日常生活において自由に感じることがあります。でも水については、長期間雨が降らなかったりすると水道の水が確保できなくなり、断水や給水制限など生活するのにも不便や不安を感じます。

●雨と水と

水道の水のみならず、雨や雪で、これが川に注いだり地下にしみ込んだりしながら、大部分は海へと流れていきます。日本の国はよく雨が降るし、あちこちに川も流れているので、みなさんは水が豊富にあると思っておられるのではありませんか。でも、わが国の地

形は、ちょうど細長い（つまみ）を縦に割って伏せたように、中央に高い山脈が走り、その両側は狭い平野となっているので、山に降った雨はたちまち平野に下り、あっという間に海に流れ去ってしまいます。そこで、降った雨を貯めておくには、ダムや貯水池をたくさん造らなければなりません。

このダムや貯水池を造るには、たくさんのお金とかなりの長い年月をかける必要があります。そして、水道の水は、みなさんが毎日使っている水道の水は、遠い山奥に造ったダムに貯めた水、あるいは近くの川や井戸の水です。これが導水管によって運ばれ、きれいにされたあと塩素で消毒され、そして、町の中に埋め込まれた導水管を通してみなさんの家庭に届けられます。ですから、水道の水は、自然の水でもなければ、限りなくあるものでもありません。自然の水にいろいろな手間と費用をかけた製品なのです。

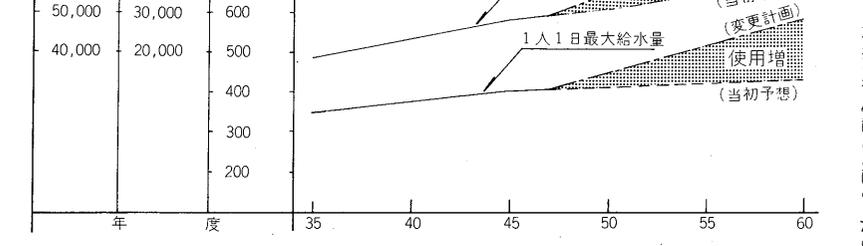
最近のように大都会にたくさんの人びとが集まって暮らすようになったり、生活水準が向上してくると使う水の量もどんどん増えてきます。使われる用途も、飲料水、炊事用、入浴のほか洗濯、トイレ、冷暖房などいろいろと増えます。また学校や会社、工場、大きなビル、あるいは病院、鉄道なども大量の水が使われています。いま一年間に国で約百億立方メートルの水が使われています。このうち、約半分の水が使われてい

●これからは遠く高くなる水！

昔は、水を処理する費用も安く、自然の水が豊富、清浄で薬品を多く使わなくても飲料水とすることができたため、安く、安くて、きれいな水が届けられました。いまは、水道料金は、公共性と経済性という立場から

●いまある水を上手に大切に！

このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。



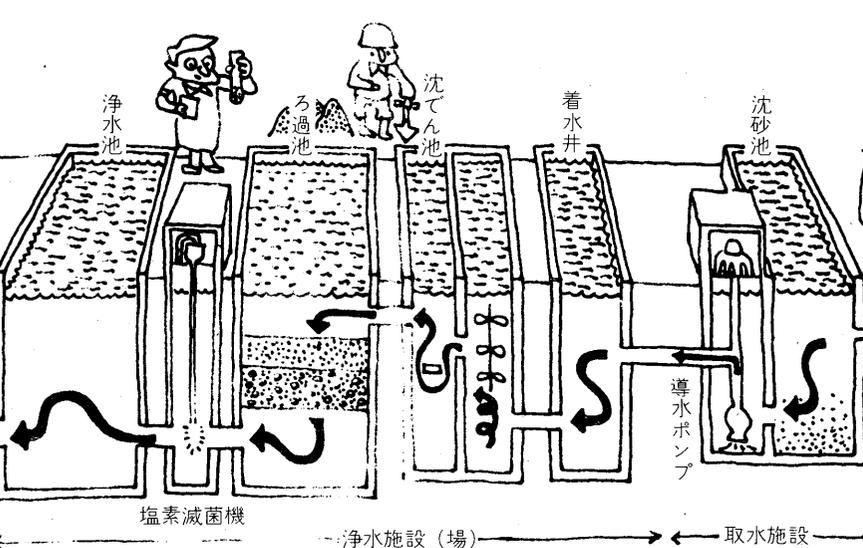
●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

もバカになりません。これからは遠くから水を運んでくるため、高くなります。しかし、人間が生き延びるために、使わなければならない水、水、水。水には代替品がありません。限りある水を大切に有効に使っていただくため、水に対する考えかた、使いかたを変えましょう。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。



●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

この「広報あしや」は広報委員さんの

## 水道財政のたてまえ

水道事業は、受益に応じて水道の経営に必要な経費を利用者のみなさんに負担していただく事業です。これは、電車やバスと同じように、利用の都合に応じて経費を負担するのが合理的であるという考えからです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

この「広報あしや」は広報委員さんの

## 水のできるまで

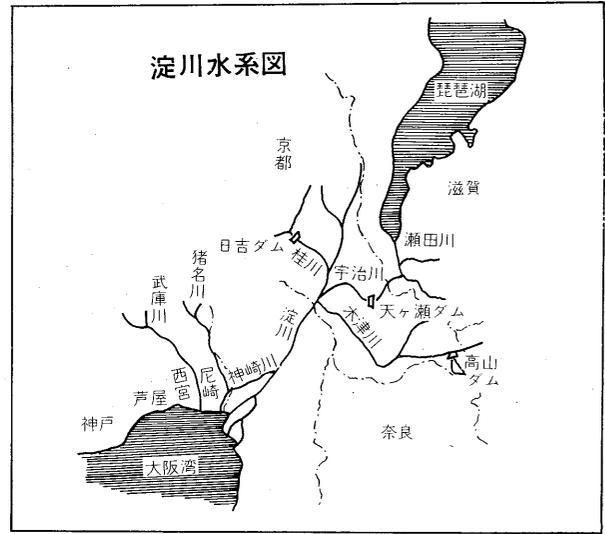
一般的に、水道の水はどんな経路をたどって給水されているのでしょうか。概略ですが、左の絵にそって順を追ってみましょう。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

●このまのままで、いまから十年先には現在の約二倍にあたる約二百億立方メートルの水が必要になるでしょう。そこで、水を貯めるためのダムや貯水池を造る、あるいは、いまある水を上手に大切に使う、ということから市や町がお互いに協力し合って、水を分け合い、上手に使うこと、導水管からの水漏れを防いで、水のムダをなくすための工事を進めること、水をムダに使わないため、シャワーや洗濯機、クーラー、水洗トイレなどをできるだけ水を有効に使うような構造にしたりすること、海水を真水にして使うことなどを研究されていますが、現在では、いままある水を上手に大切に使うことが、いちばん有効な手だてなのです。

この「広報あしや」は広報委員さんの

# 今後の水資源開発



阪神地域の水道水は、六甲山系から流れる河川の表流水以外、ほとんど淀川の水に頼っています。昔から水に恵まれなかった阪神四市(神戸、芦屋、西宮、尼崎)は、早くから近代都市の形態を整えていたのですが、人口が増加するにつれ、都市用水供給に不均衡が生じてきました。このため、昭和十七年に四市が構成する阪神水道企業団をつくり、不足する水を淀川から取り入れ、きれいな水にして四市におろし売りのようにしました。

## ご存知ですか 水道の豆知識

### 給水装置はみなさんのものです

各家庭に水をお届けするため、公道に埋められた水道管から分かれて家庭まで引き込まれたものつまり給水管、止水せん、メーター、給水せん(ジャコ)をひびくめて給水装置といえます。給水装置はみなさんのものです。故障したり、取り替えたりする費用はみなさんの負担となります。また、大切な飲み水が通っていますから、つねに管理して大切にしましょう。

### べんりな水道料金の支払い方法

集金制の水道料金は、二か月に一回ご家庭へ集金にお伺いしていただきますが、たびたびお伺いしても不便のため、集金できない場合があります。この場合、納入通知書により、後日、ご自身で銀行または市水道部で納金していただくことになっておりますが、水道部では日曜、休日、および平日の勤務時間外は業務の取り扱いをいたしませんので次のことに協力願います。不在がちな場合は、近隣のかたに預けるなどしてお出かけになるか、次のような方法をご利用ください。くわしくは、市水道部が銀行窓口(口座振替制度のみ)でご相談ください。

### メーターは見やすく、大切に

水道メーターが見られないため、ご不審をもつ使用量になったり、漏水の発見がおくれますと大変です。検針を能率よくするため、次のような点でみなさんのご協力をお願いします。

- メーターボックスの上に物を置かないようにしてください。
- メーターや出入口の近くにつながらないようにしてください。
- メーターボックスの中にゴミや

## 水道事業会計の48年度決算

昭和48年度は、水道工用資材を含む諸物価が前年度から高騰を続け、年末には狂乱物価ともいわれる事態となり、水道事業の経営は一段と苦しくなりました。また、昨夏は異常洪水により、琵琶湖の水位が極度に低下し、市民、関係先に強く節水をお願いするなどのこともあり、多難な年度でした。収入面では、節水宣伝などにより、水道料金の収入は前年度に比べ2.71%の増加とほとんど変わりませんでした。受託工事の収入が大幅に増加したため、収入合計は4億3,183万8,000円となりました。いっぽう費用面では、物件費、受水費、人件費などが大幅にふえ、減価償却費、支払利息も増加したため、費用合計は4億8,038万9,000円となり、差引14,855万1,000円の赤字を計上するのやむなきに至りました。現行の財政5か年計画(昭和44年度から昭和48年度まで)は、大幅な赤字を残して本年度で終了することになりますが、公共料金の凍結ということで、49年度も現行の料金で経営するため、多くの困難が予想されています。

## 昭和48年度損益計算書

昭和48年4月1日～49年3月31日		単位円)	
I 営業収益	364,494,465	III 営業外収益	67,343,852
II 営業費用	412,671,948	総利益	19,166,369
営業損失	48,177,483	IV 営業外費用	67,716,917
		純損失	48,550,548

## 昭和48年度貸借対照表

昭和49年3月31日現在		単位円)	
資産の部		負債および資本の部	
有形固定資産	1,534,384,303	固定負債	28,095,577
投資	128,560	流動負債	73,411,518
現金預金	81,764,644	自己資本	457,693,672
未収	40,959,085	借入資本	983,059,940
貯蔵品	23,979,321	資本剰余金	176,164,050
保管有価証券	950,000	減価積立金	12,572,508
		繰越欠損金	280,804
		純損失	48,550,548
合計	1,682,165,913	合計	1,682,165,913

### 受水そう・高架水そうの管理

集合アパートやマンションのほかに、受水そうまたは高架水そうが設置されているので、次のことに注意願います。

- ①受水そうや高架水そうは、管理の不分なところが数多いようです。その内、鉄管のサビや水あかたまり、不衛生となりますので、よくに水質の管理保全に留意し、毎年夏まに清掃をお願いします。
- ②受水そう、高架水そうのポトリ弁、警報ベルなど故障がないかどうか、常に注意してください。故障のため漏水した水道料は、すべて使用者の負担となります。
- ③受水そうの場合、揚水ポンプは受水の生命線です。定期的な点検と整備をし、ポンプが二台のときはこれを交互に運転してください。
- ④受水そうまたは高架水そうがある場合、各戸に設置されているメーターは所有者のもので、メーターの針が動かなくなったり針が見えなくなったりした場合は、取り付けから法定期間八年以内には必ず取り替えてください。
- ⑤専門の管理人がいない場合は、断水、漏水事故などの非常時準備、日頃からこれらに対する操作応急処置ができるようしておくべきです。(たとえば操作処置方法を管理入室、ポンプ室などに明示するなど)

### こんなときは すぐ水道部へ

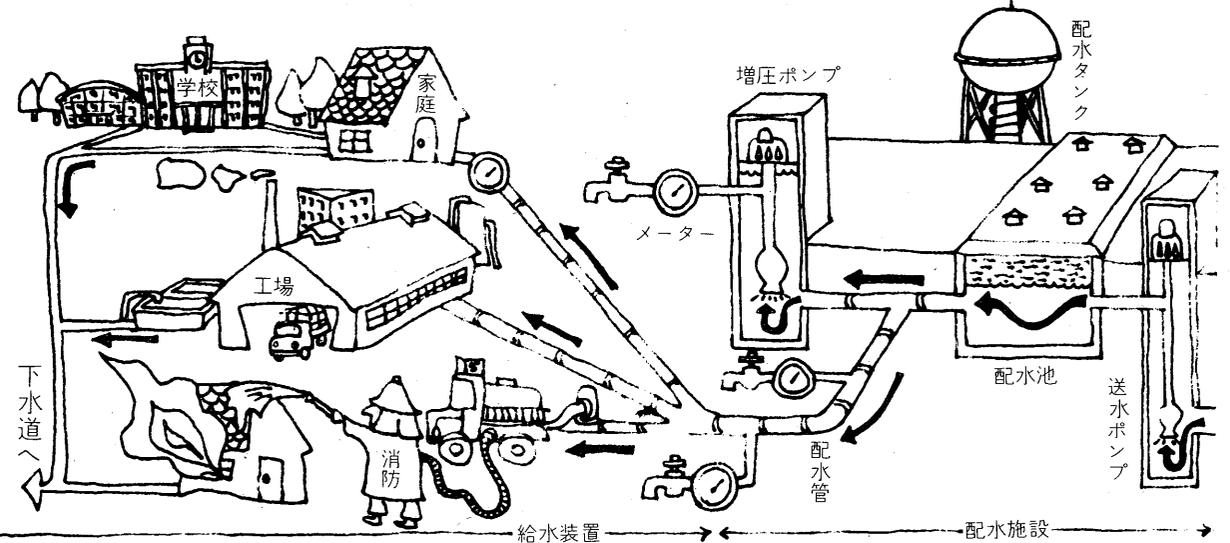
- ▼工事用水として水道をお使いになるとき、工事用水の料金は、家庭用よりも割が高くなります。無届けで工事用水に使用されまると、あとでご迷惑がかかります。あらかじめご連絡ください。必ずお届けください。
- ▼新築されるとき、ご集合住宅、マンションは事前に市水道部と協議してください。

## 水道の修繕は

宅地内の給水装置はみなさんのものです。故障などによる修繕の費用はみなさんの負担となります。

- 水道部が行なう修繕
  - ジャコのパッキングやジャコの取替え、メーターや公道上の漏水。修繕の受付
  - 平日は午前9時～午後5時まで、土曜日は午前9時～正午までです。申し込みは電話31-2121番へ
- 市公認業者が行なう修繕
  - ジャコの修繕、水洗便所など屋内給水管の漏水などは、お近くの市公認業者へご連絡ください。

井上商会	精道町11-5	22548
神明商会	西山町122	23565
山中設備	船戸町4-11	20532
神野商会	西山町30	22991
東山商会	西蔵町3-19	21882
中央水道	業平町3-6	23552
原田商会	若宮町2-13	22076
宇根商会	西山町88	22334
松原商会	前田町9-2	22347
大坪商会	浜芦屋町1-2	20775
越智商会	東山町90	22378
大阪商会	大榎町6-6	22446
大山商会	西蔵町1-11	20379
西商設備	上宮川町8-10	229056
種継商会	松ノ内町7-17	224842



【消毒】仕上げの段階です。微量の塩素を入れ、万が一の場合にも病原菌を死滅させるようにします。こうして、いよいよ安全な水になります。浄水場では、これらの仕事と、次に説明する配水池から各家庭のジャコへ送るための仕事を、年中無休、昼夜兼行で行っています。

### 配水池

水道の水は清潔なだけでは十分ではありません。各家庭のジャコから豊富に勢よく出てくるようにしなればなりません。配水池は、この役目を受け持つ大切なところです。配水池は、水をためて一日の水の使いかたのむらを整えます。また、配水池を高いところにつくったり、増圧ポンプをつけたりして、水圧がかかるようにします。

給水管とジャコ 道路の下の配水管を通じてきた水を、給水管にわかれて敷地にはいり、ジャコにつながります。

配水管 浄水場で清潔にし、配水池で水と水圧を調整された水は、長い配水管を通して家庭に配られます。配水管は、道路の下を通っていますが、古くなったり、破裂したり、漏水したりしますので、これを修繕し、うまく管理していくのは、容易な仕事ではありません。

水質 水道に供給される水は、法律によって定められている水質基準に合っていないければなりません。この基準には、病原生物に汚染されていないこと、シアン・水銀などの有毒物質を含まないことなど、くわしく定められています。

ご奉仕で各ご家庭に届けられています

